

特定非営利活動法人
日本防災士機構（國松
孝次会長）は6月23
日、平成28年度防災士
表彰（特別功労賞及び
功労賞授与）を東京都
千代田区永田町の憲政
記念館で開催した。

表彰式は、特別功労
賞、功労賞と続き、國
松会長より受賞者一人
一人に賞状が手渡され
た。表彰式後、レセプ
ションに移り、最初に
受賞者を代表して特別
功労賞の宮下正一さん
（日本防災士会熊本県
支部）は、受賞の感謝
の言葉や熊本地震の現
地の防災士の支援活
動を述べ、「熊本地震で
は、被災者の方々を今
は静かに見守りつつ、
微力であるが心のサポ
ートを続けながら絆を
深めていきたいと決意

特別功労賞・功労賞

日本防災士機構

表彰式とレセプション



特別功労賞と功労賞表彰者（憲政記念館）

都市での災害では手が
足りないと思う。防災
士の方のお力、非常に
大事だと思う」等と述
べた。
は防災士制度が民間主
導でできたこと。この
制度が今は公共財とも
いふべきものとなって
いる。各方面から信頼

防災士機構は、平成
15年の創設以来、防災
士の養成に注力してお
り、現在まで、13万人
にまで達している。防
災士は、全国各地にお
いて、地域防災力の強
化に寄与する一方、熊
本地震等頻発する自然
災害等にはボランティア
による復興支援活動
を行うなど、防災士の
活動は積極的に行われ
ている。

次にな誉会長の古川
貞一郎氏が「私が会長
に就任した平成18年当
時の防災士は1万5千
6000人。今は13万
6000人。今は13万
高浜地区自主防災連合
会（二宮孝、二宮達司、
二宮快地の親子3代）

〇特別功労賞
宮下正一（日本防災
士会熊本県支部）
〇功労賞
青木信夫、半田亜季
子、東北福祉大学防災
士協議会（船渡忠男）、
日本防災士会兵庫県支
部（大石伸雄）、松山市

い。消防の組織は、い
後、避難者対策を含め
て、手が足りないこと
がある。その時に、行
政を理解している防災
士の方が協力していた
派遣する。我々にとっ
て重要な仕事だが、最
初消防の取り組みの
添えお願したい。大

来賓の総務省消防庁
の青木信之長官は、表
彰者へお祝いの言葉を
述べるとともに「熊本
地震での活動、消防行
政に携わるものとし
て、本当にありがた